

2023 年度言語社会研究科ゼミ選考のご案内

2023 年 3 月 15 日
言語社会研究科運営委員会

一橋大学言語社会研究科修士・博士後期課程のみなさんへ

各科目のなかでも「演習」は特殊な位置づけを持っています。在学している限り、「演習」をひとつ履修しなくてはならず、履修した「演習」の担当教員が、みなさんそれぞれの「指導教員」ということになります。そしてこの「演習」が、みなさんの就学生活におけるひとまずの基盤となります。

「演習」ひとつのほかに、「第 2 演習」をふたつまで履修できます。「演習」「第 2 演習」はともに「ゼミ（ゼミナール）」と呼ばれ、「演習」を「主ゼミ」、「第 2 演習」を「副ゼミ」と呼びます。「主ゼミ」の担当教員が「主指導教員」、「副ゼミ」の担当教員が「副指導教員」で、一般に「指導教員」と呼ばれるのは「主指導教員」ですが、実際には、主副指導教員に限らず折に触れて多くの教員の指導を受けることができます。

主副を問わずゼミの履修には、教員との合意が必要です。そのため履修前に申込を行って「ゼミ選考」を受ける必要があります。下記をよくご覧の上、適切な時期に申込を行ってください。

1. 多くのゼミでは、新学期の第 1 回目の授業の時間帯、あるいはそれにやや先立って「ゼミ選考」が行われます。また一部のゼミでは、時期を早めて3月中から順次申込を受け付けます。期日や方法等については、シラバスに記載されますので、そちらを参照の上、選考に出席、または教員に連絡するようにしてください。

シラバス（一橋学務情報システム CELS）の使い方については下記のページを参照してください。

<https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/info/ct.html>

- a) 新入生の一橋 ID 入手以前は「シラバス検索サイトへ Syllabi」から、
- b) 一橋 ID 入手以後は「CELS ログイン画面へ To login page for CELS」から、入ってください。a)では原則として教員のメールアドレスが見られませんが、その場合、以下に示す HP「演習担当教員一覧」のページから、アドレスを見てください。

・「第 1 部門（人文総合）演習指導担当一覧」

<https://gensha.hit-u.ac.jp/staff/>

・「第 2 部門（日本語教育学位取得プログラム）演習指導教員一覧」

<https://gensha.hit-u.ac.jp/staff/index2.html>

2. 春夏学期の履修登録の期限は 4 月 15 日（金）です。それまでに履修するゼミを決定して、適切な時期に登録してください。

3. 主副指導教員が決定したら、それぞれに対し研究指導願兼演習参加願（参加願）を提出します。

- ・書類は HP「各種書類の申請と交付」にあります。

<https://gensha.hit-u.ac.jp/students/documents.html>

- ・手続きの詳細は、参加願書類 2 頁目の「研究指導願兼演習参加願の扱いについて」を参照。

4. 主指導教員と相談しながら4月中に「研究指導計画書」を作成します。その扱いについては教員によって異なりますので、シラバスを参照してください。シラバスに特に記載のない場合には、ゼミ選考の後に教員から説明があるでしょう。

5. ゼミと指導教員については、HP「履修と修了要件、就学の手引き」ページ

<https://gensha.hit-u.ac.jp/students/course-guidance.html>

にも記載がありますので、適宜ご参照ください。

以上